

としよかん宇治

No. 38

1997年3月25日発行
宇治市中央図書館
〒611 宇治市折居台1-1
0774 (20) 1511

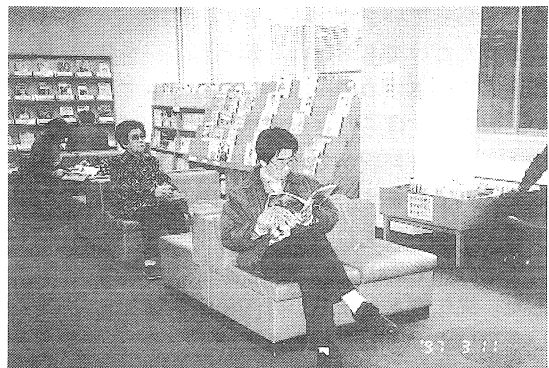
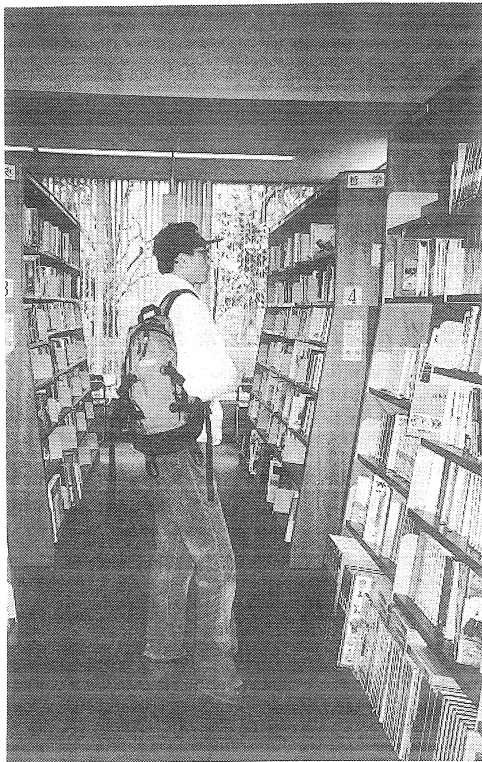
宇治市東宇治図書館
〒611 宇治市五ヶ庄三番割36-5
0774 (32) 2232

生活に図書館を

宇治市財政課長 田中 彰

「公民館と図書館が近くにあることを条件にマイホーム探しをし、見事に成功した」と友人からの近況報告があった。学生時代から図書館好きの友人としては、情報や交流の宝の山である公民館や図書館を自らの生活の場に組み入れたかったのである。本との関わり方や図書館との距離は、人生の四季折々で変わるものであるが、本

には未知の生活や世界がひろがっているから、きっと豊かな老後を構想通りに過ごすに違いないと友人の選択と決断に拍手を送ったものである。
さて、色々な都市を訪れる度に私は、時間をやりくりしてタウンウォッチングとして図書館や古本屋さんを訪れている。書棚に並ぶ書物はその都市の文化や、そこに



住む人々の関心の在り方を反映しており、都市の姿が一番良く判るし、図書館ではその地方の出版社の刊行物や自治体刊行本等の流通販路にのらない埋もれた好著の発見を楽しめるからである。
図書館の楽しみ方は人それぞれ異なり、書物への姿勢も千差万別である。しかし、先の友人の例ではないが、図書館を生活のなかに取り込めば、間違いなく、新しい文化空間と確かな情報源を持つことができるであろう。西宇治図書館の開館が待ち望まれる所以である。

仮称西宇治図書館は こんなイメージです

—— 現況報告 ——

今年六月のオープンが、いよいよ間近になりました仮称西宇治図書館ですが、現在仮称西小倉地域福祉センターとの複合の建設工事も順調に進んでおり、まもなく建物の全容があらわれる予定です。

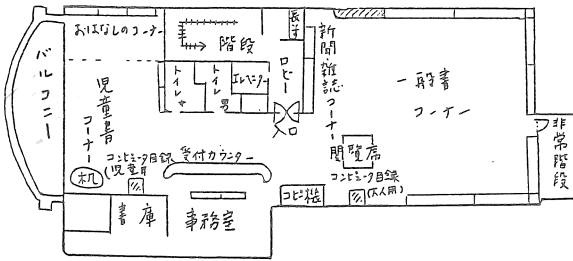
そこで、今回は館内のレイアウト(予定含む)をお知らせします。下図のとおり、カウンターを中心に東側が一般書コーナー、西側が児童書コーナーです。児童書コーナーの北側奥は、おはなし会ができるように設定しています。

また、西側のバルコニーとの間は、全面ガラス窓でもとも明るいコーナーになりそうです。一般書コーナーには、約三万冊の図書とカセットブック用の書架を配置します。

雑誌、新聞コーナーは、くつろぎのスペースとしてゆったりとした椅子を置きます。この他、館内には、ちよっと腰をおろして休んでいただける様な

します。

この様に図書館では今、新しい図書館に求められる幅広い利用者の姿を思い描きながら「みんなの図書館」めざして、一つ一つの仕上げにラストスパートをかけているところですよ。



スツールを、できるだけたくさん用意する予定です。自由に資料を検索できる利用者用コンピュータ目録は、大人用と児童用を各々一台配置



「ほらほら こっちこっち」ふと声のする方へ顔を向けると、若いおかあさんと小さい子供さんを手招きしている常連さん。「こっちから乗ってや。」まるで自分の家に入るようにドアをあけ「ほら、あそこの前の人に言っ券作ってもらって……で、こっちに絵本とかあるし、〇〇ちゃんさがしや。」小さな女の子はさっそくすわり込み本選びです。そして両手いっぱいの本を選び、春のよ

うな陽気の中、うれしそうに帰っていきました。「きつと今日からあの女の子は、おはなしの世界に何度も足を運ぶことになるぞ。」と思わずニンマリ!! さて「そよかぜ号」には約二五〇〇冊の本を積んでいます。大人の本、子供の本、生活に役立つ本に余暇を充分満足させてくれる本。もちろん予約・リクエストをしていただければご希望のステーションへお届けします。あのグリーンラインの入ったすてきな「そよかぜ号」。ぜひ、お友だち、ご近所の方を誘ってドアを押し下ろして下さい。ドアのむこうにはきっとすばらしい出会いが待っていますよ。

ちよっとじまん

平成元年から南京信平田佐吉財団より寄付金をいただき、その一部で外国絵本を購入しています。現在英語の本1,147冊、仏語126冊、独語92冊、その他アラビア語、ハンゲル語、中国語など126冊、計1,526冊もの絵本がそろっています。中高生の学生さんはもちろん、小さい子供さんづれのおかあさんや「英会話を習い始めたんですよ」という方まで幅広く親しんでもらっています。一絵を見ただけでもおはなしがわかる一を基本に選んでいますので一度手にとってみて下さい。原書のすばらしさが実感できると思いますよ。また、邦訳ができれば表紙の裏に出版社名を入れています。読み比べたりしてみるのもおもしろいですね。さて、今年も200万円の寄付金をいただきました。来年度また新しい外国絵本を購入したいと思います。おたのしみに!

図書館へようこそ

利用者にインタビュー

第25回

まつ かのり ひ 彦 さん
松 阪 の 憲



よく子ども達と東宇治図書館を利用されていらっしゃる、笑顔のやさしい松阪憲彦先生を、宇治小学校に訪ねました。

☆ご利用は、教育の一環ですか。
ハイ、学校図書館のつもりでいます。ですから借りた本で読み聞かせもしています。この前は絵本「十一ぴきのねこ」を元に、クラスで劇をしたところでした。それから公的機関を利用する経験も兼ねています。たとえば、貸出券を作ったり、係の人にわからないことを尋ねたりというように、図書館を

スムーズに利用し慣れ親しむことで大人になってからも利用するようという、目的があります。

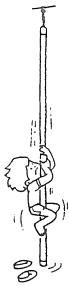
☆どんな本が好評ですか。

自分たちと同じ目線や生活が描かれている作品に、親近感がわくようですね。たとえば、童心社から出ている岩村和朗の十四ひきシリーズのネズミなど、かわいい絵でストーリー性があるものが好まれます。その他おぼけ、魔法もの、宇宙や電車などの図鑑、紙芝居も人気があります。その意味で、若草学級の学力にあった本が多いのが魅力ですね。

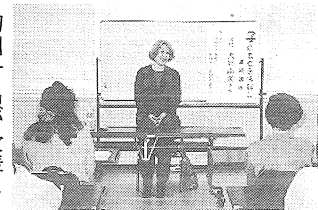
☆図書館利用で気付かれたことは。

職員の皆さんが、よく声かけしていただいていることですね。貸出券紛失にも親切だし、いっしょに本も探してくれるし、来てみたら、とお話会のチラシを渡されるそうで、子どもも喜んで報告してくれます。地域の中で育ててくれている、といった感じですね。

☆励みになります、ありがとうございました。



「子どもとおはなし連続講座」 40名が受講



今冬一番の大雪の前日、一月二十一日を皮切りに、二十八日、二月四日と、連続三回の講座「子どもとおはなし」が開かれ、毎回、約四十名が受講しました。

講師としてお迎えしたのは、「おはなしのおばさんと呼ばれるのが一番好き」とおっしゃる、大野由美先生です。

先生は、二十五年前の文庫開設以来、子どもたちにおはなしを続けてこられ、今回も、その豊かな経験を通しての講演で、今の子どもたちもおはなしを聞くのは好きで、ことばを通してなら物語が楽しめること。昔話は喜ばないと思っている人が多いが、昔話こそ、子どもを育てるエッセンスをいっぱい持っていることなどを学びました。

折々 NEWS

また、神戸の被災地でのボランティアのお話や学習塾での子どもたちの反応の仕方など、

考えさせられる事も多い講座でした。しかし、何よりの楽しみは、毎回優しい声で語ってもらう「おはなし」で、皆、子どもに戻ってゆったりとした至福の時を過ごしました。

「リーディングボランティア講習会」開催

中央図書館主催の第十回「リーディングボランティア講習会」が、去る二月二十六日(水)に中央図書館集会所で開催されました。

今年、「音声訳の経験から学ぶもの」をテーマに、京都府丹後視力障害者福祉センター朗読ボランティアたんねの会実技部門リーダー尾松朝子氏を講師に迎え、二時間にわたり二十六年間の豊富な経験からのお話と質疑応答がありました。

いつも心がけていることは「正しく美しく読み、さっぱりしてよくいかなものがない」ということ。そして、常に「広辞苑」「アタラシク辞典」「人名辞典」「地名辞典」を手もとにおいて調べた事が大事だというお話がありました。受講された方は二十五名で、終始熱心に耳を傾けられ、今後の活動の一助となったのではないでしょうか。

郷土のはなし

新田 駅

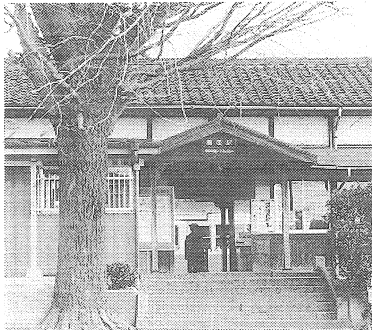
明治時代になって、宇治にも近代化の波が押し寄せてきます。電力事業の普及、淀川の改修、交通機関の発達などがその代表で、中でも、鉄道の新設は、宇治の産業の発展に大きく寄与したことはいうまでもありません。

最も早く開通したのは、京都と奈良を結ぶ奈良鉄道（現JR奈良線）です。明治二十六年（一八九三）四月に鉄道敷設の許可があり、同二十八年九月に京都・伏見間、翌年一月には桃山・玉水間、同年四月に全線が開通しました。

当初、駅設置の計画は、伏見・桃山・木幡・宇治・寺田・棚倉・木津でしたが、どういわけか寺田の住人は駅の設置に大反対をし、どうしても作らせなかったといわれています。やむをえず、寺田駅の設置を断念し、代わって新田駅と長池駅が設けられました。新田と名付けられたのは、淀藩の藩主永井尚政が、慶安二年（一六四九）にこの地を開拓し、広野新田と呼ばれていたためでしょう。因に、京都・新田間の当時の運賃は、上等四十八銭、中等三十二銭、下等

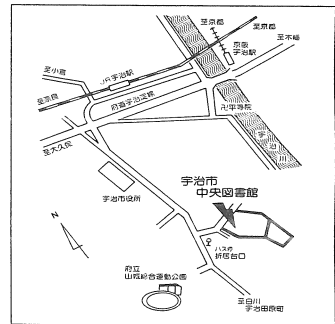
十六銭で、現在のお金になおすと、下等でおよそ七百円ぐらいにもなり、随分高額だったようです（三月現在京都・新田間は三百十円）。ところで、新田駅の開設で、この地域の住民は、交通の便が良くなったばかりでなく、新聞共同取扱所ができ、各種新聞が配達されるようになり、また駅に電報発信の受付所ができるなど、住民の暮らしにも便利になりました。

明治二十九年（一八九六）に開業した新田駅も、平成八年で百年目を迎えました。新田駅前にあるいちちょうの大木は、宇治市名木百選に選定されていますが、この木は新田駅が開業されたのを記念して植樹されたものと伝えられています。新田駅の移り変わりを、この木は百年も見つづけていたことになりましたね。

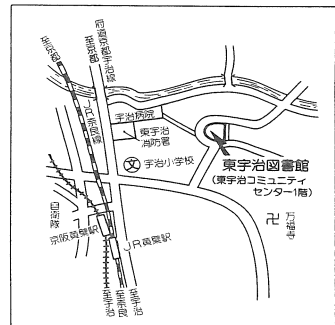


新 田 駅

中央図書館



東宇治図書館



本をかりるには

—利用案内—

- ・市内にお住まいの方、市内に通勤通学されている方ならどなたでも1人5冊、借りられます。
- ・貸出券は、中央図書館・東宇治図書館・移動図書館の共通券です。
中央図書館・東宇治図書館
- ・貸出期間は、3週間です。
- ・開館時間は、9時～17時です。
- ・休館日は、毎週月曜日・毎月末日
国民の祝日・年末年始
土曜・日曜もあいています。
- 移動図書館〔そよかぜ号〕
- ・月に市内23カ所を巡回しています。
- ・日時・場所は、毎月1日号の市政だより「そよかぜ号」巡回日程をご覧ください。
- ・次回巡回日に返却して下さい。

本とがき

◆ 日ごとに春めいてきて、図書館で本を読んでもらっしゃる方も、心なしか、のんびりくつろいでいるようにみえます。

さて、西宇治図書館のオープン

まで二か月ほど。次の号では、西宇治図書館のニュースをたくさんお知らせすることができると思っています。
皆さんおたのしみに!!

